

研 修 金 子 保 利 議 員

研修：平成30年度第2回市町村議会議員特別セミナー

日時：平成30年 8月 2日(木)～ 8月 3日(金)

場所：全国市町村国際文化研修所 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

区間	交通手段		鉄道賃		特急急行	飛行機	その他	計
			キロ	金額				
岩倉～唐崎	鉄道	往	181.5	2,990	3,200			6,190
唐崎～佐野	鉄道	復	634.8	9,610	5,590			15,200
								0
計				12,600	8,790	0	0	21,390

宿泊料@16,500×0泊	0 円
交通費	21,390 円
(うち航空運賃)	0 円)
計	21,390 円

上記の金額は、佐野市職員等の旅費に関する条例及び佐野市職員等の旅費支給規則により算出した金額である。

議事課庶務係長

恩田 俊彦



※金額や発行元などが、枠内に収まるよう、また重ならないように添付してください。

(1) 研究研修費

1 の 2 ページ

全国研第271号

平成30年6月27日

栃木県 佐野市議会議長様

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所

学長 松崎 茂

滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

研修受講の決定について

先にお申込みいただきました貴所属議員の研修受講について、次のとおり決定しましたので、お知らせいたします。
つきましては、以下の事項にご留意のうえ、所要の事務手続等についてよろしくお願
いします。

氏名	金子 保利
コース名	平成30年度第2回市町村議会議員特別セミナー
研修期間	平成30年8月2日(木) ~ 8月3日(金)

1 研修受講に要する経費の納入について

下記金額を指定期間内に指定口座へ振り込んでください。
なお、本決定通知をもって請求書に代えさせていただき、別途請求書は発行しませ
ん。

(1) 納入金額：6,650円 〈内訳〉 研修費(@1,200) 2,400円
食費 2,000円
研修生活動費 2,250円

¥4650-

(2) 指定期間：平成30年7月24日(火) ~ 7月30日(月)

(3) 指定口座：滋賀銀行 唐崎支店 普通 No.461158
みずほ銀行 大津支店 普通 No.1705329
名義人：ザイ センクシヨウリノカンシユウ イタン
センクシヨウリノカンシユウ
(公財)全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所

注1) 振込依頼書の「ご依頼人氏名欄」は、必ず貴団体名を記入してください。
注2) 貴団体からの振込通知書の送付は不要です。

- 2 受講者に対する連絡指導について
同封した以下の書類を受講者に渡していただき、受講者が必要な事前の準備を整え
たうえ、所定の日時（平成30年8月2日 11:00～12:00）に研修所に入所するよう指
導してください。
 - ・受講にあたっての留意事項（受講者用）
 - ・時間割
 - ・JR湖西線時刻表／研修所周辺地図
 - ・研修のしおり
 - ・研修所パンフレット
- 3 受講者を研修に専念させることについて
研修期間中は、研修に専念していただくため、緊急の場合を除き、職務の都合によ
り途中退所や一時帰庁するのはもちろんのこと、職務関連の電話連絡を受けること
のないよう、事前準備についてお伝えください。
- 4 研修所への利用交通機関等について
研修所は、JR湖西線・唐崎駅より徒歩3分です。唐崎駅には快速・新快速列車は
停車しませんので、ご注意ください。
所内の駐車スペースには限りがありますので、来所の際は、なるべく公共交通機関
をご利用ください。なお、研修期間中は、休日を除いて車での外出はできません。
- 5 最終日の宿泊について
最終日の宿泊はできませんので、当日帰れない場合は、別途宿泊場所の確保及び手
当の支給等の用意をお願いします。
最終日の研修終了時刻は、12:30頃です。最終日の昼食は、研修経費に含まれてお
りません。
- 6 受講申込みの取消等について
この受講決定通知受領後の申込みの取消（受講辞退）は、原則として認めません。
疾病その他真に止むを得ない事由により、受講が困難となった場合や受講者を変更
しなければならないこととなった場合には、直ちにその旨を当研修所（教務部）に連
絡してください。
なお、万一受講辞退となった場合であっても、ご負担いただく経費（手配済物品の
費用等）が発生することがありますので、ご了承ください。
- 7 インフルエンザ等への対応について
当研修所では、集団研修を実施している組織として、感染症等の予防の徹底等に
努めているところですが、受講者の安全性の確保が必要です。これらに該当す
る方の受講をご遠慮いただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 8 問い合わせ先
全国市町村国際文化研修所（JIAM）
【研修に関すること】 教務部 TEL:077-578-5932 担当：柏柳、黒田
【経費納入に関すること】 経理課 TEL:077-578-5931

領 収 書

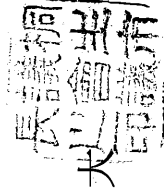
金子保利様

¥ 1,000-

ただし、両毛六市議会議長会議員研修会負担金として
上記金額を領収いたしました。

平成31年1月30日

両毛六市議会議長会会長 山 享
桐生市議会議長 森



11:00 ~

13:00 ~

13:15 ~ 14:45 **生涯現役社会の条件**

慶應義塾学事顧問・慶應義塾大学客員教授 **清家 篤氏**

15:05 ~ 16:35 **無縁社会・老人漂流社会～取材現場より～**

NHK名古屋放送局報道部チーフ・プロデューサー **板垣 淑子氏**

17:30 ~

地方行政を取り巻く状況と地域づくり
ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

金野村国際文化
研究所学長

池田寛治

9:00 ~ 10:30 **変化する地方行政とその対応**

京都産業大学法学部教授・学長補佐(前 京都府知事) **山田 啓二氏**

10:50 ~ 12:20 **インクルーシブ社会に向けて**

パラアイスホッケー銀メダリスト(バンクーバーパラリンピック)、
一般社団法人日本パラリンピアンズ協会理事、

北海道新聞パラスポーツアドバイザー **永瀬 充氏**

12:20 ~ 12:30

講師紹介

慶應義塾学事顧問・慶應義塾大学客員教授 **清家 篤氏**

日本私立学校振興共済事業団理事長、慶應義塾学事顧問、慶應義塾大学客員教授。博士(商学)、専攻は労働経済学。1992年慶應義塾大学商学部教授、2007年より商学部長、2009年5月から2017年5月まで慶應義塾長。この間、社会保障制度改革国民会議会長(内閣)、日本私立大学連盟会長、日本労務学会会長、ハーバード大学客員教授などを歴任。現在、経済社会総合研究所名誉所長、社会保障制度改革推進会議議長、産業構造審議会委員・同製造業分科会長(経済産業省)、ILO仕事の未来世界委員会委員などを兼務。主な著書に『金融ジェロントロジー』(編著)東洋経済新報社(2016年)、『雇用再生』NHKブックス(2013年)などがある。2016年、フランス政府よりレジオン・ドヌール勲章シュヴァリエを受章。

NHK名古屋放送局報道部チーフ・プロデューサー **板垣 淑子氏**

東北大学法学部卒業後、1994年NHK入局。NHK報道局・社会番組部「クローズアップ現代+」などを経て、現在、NHK名古屋放送局報道部チーフ・プロデューサー。NHKスペシャル「ワーキングプア～働いても働いても豊かになれない～」(2006年)でギャラクシー賞大賞を受賞、「無縁社会～“無縁死”3万2千人の衝撃～」(2010年)で菊池寛賞を受賞。その後、「老人漂流社会」シリーズで、「老後破産」の現実(2014年)、「親子共倒れを防げ」(2015年)の番組制作にあたり、チーフ・プロデューサーを務める。

京都産業大学法学部教授・学長補佐(前 京都府知事) **山田 啓二氏**

東京大学法学部卒業。自治省入省後、和歌山県総務部地方課長、国際観光振興会サンフランシスコ観光宣伝事務所次長、高知県総務部財政課長、自治省行政局行政課理事官、内閣法制局参事官、国土庁土地局土地情報課長、京都府総務部長、京都府副知事等を経て、2002年4月より京都府知事。2018年4月に任期満了で退任するまで、4期16年府政を担う。2011年から全国知事会長を4期7年務めた。2018年より京都産業大学法学部教授・学長補佐を務める。

パラアイスホッケー銀メダリスト(バンクーバーパラリンピック)、 一般社団法人日本パラリンピアンズ協会理事、北海道新聞パラスポーツアドバイザー **永瀬 充氏**

1976年生まれ。北海道旭川市出身。高校1年生の時に神経の難病により歩行困難となる。1995年(19歳)、入院中にパラアイスホッケーを知り、退院後に始める。1998年長野パラリンピックにゴールキーパーとして出場。2000年世界選手権で世界オールスターメンバー(ベスト6)に選出される。同年、カナダに留学して地元チームでホッケーをしながら、大学で障害者支援について学ぶ。2002年ソルトレークシティ、2006年トリノパラリンピックに出場。2010年バンクーバーパラリンピックで銀メダルを獲得。2015年引退。10年以上、障害者相談支援センターで働き、2017年より北海道新聞パラスポーツアドバイザーとして取材活動や講演活動を行っている。日本パラリンピアンズ協会の理事も務める。障害があってもなくても一緒にスポーツを楽しめる地域づくりのために奮闘中。

講 師 紹 介

◆慶應義塾学事顧問・慶應義塾大学客員教授 清家 篤 氏

日本私立学校振興共済事業団理事長、慶應義塾学事顧問、慶應義塾大学客員教授。博士(商学)、専攻は労働経済学。1992年慶應義塾大学商学部教授、2007年より商学部長、2009年5月から2017年5月まで慶應義塾長。この間、社会保障制度改革国民会議会長(内閣)、日本私立大学連盟会長、日本労務学会会長、ハーバード大学客員教授などを歴任。現在、経済社会総合研究所名誉所長、社会保障制度改革推進会議議長、産業構造審議会委員・同製造業分科会長(経済産業省)、ILO仕事の未来世界委員会委員などを兼務。主な著書に『金融ジェロントロジー』(編著)東洋経済新報社(2016年)、『雇用再生』NHKブックス(2013年)などがある。2016年、フランス政府よりレジオン・ドヌール勲章シュヴァリエを受章。

◆全国市町村国際文化研修所学長(前 総務省地域力創造審議官)

池田 憲治 氏

東京大学法学部卒業。自治省入省後、総務省自治財政局参事官、自治体国際化協会シドニー事務所長、宮内庁侍従、内閣府地方分権改革推進室次長、総務省大臣官房審議官(財政制度・財政担当)、2017年7月より地域力創造審議官、本年7月20日より当研修所学長。地方公共団体では佐賀県、奈良県、宮城県、高知県での勤務経験がある。

◆京都産業大学法学部教授・学長補佐(前 京都府知事) 山田 啓二 氏

東京大学法学部卒業。自治省入省後、和歌山県総務部地方課長、国際観光振興会サンフランシスコ観光宣伝事務所次長、高知県総務部財政課長、自治省行政局行政課理事官、内閣法制局参事官、国土庁土地局土地情報課長、京都府総務部長、京都府副知事等を経て、2002年4月より京都府知事。2018年4月に任期満了で退任するまで、4期16年府政を担う。2011年から全国知事会長を4期7年務めた。2018年より京都産業大学法学部教授・学長補佐を務める。

◆パラアイスホッケー銀メダリスト(バンクーバーパラリンピック)、 一般社団法人日本パラリンピアンズ協会理事、 北海道新聞パラスポーツアドバイザー 永瀬 充 氏

1976年生まれ。北海道旭川市出身。高校1年生の時に神経の難病により歩行困難となる。1995年(19歳)、入院中にパラアイスホッケーを知り、退院後に始める。1998年長野パラリンピックにゴールキーパーとして出場。2000年世界選手権で世界オールスターメンバー(ベスト6)に選出される。同年、カナダに留学して地元チームでホッケーをしながら、大学で障害者支援について学ぶ。2002年ソルトレークシティ、2006年トリノパラリンピックに出場。2010年バンクーバーパラリンピックで銀メダルを獲得。2015年引退。10年以上、障害者相談支援センターで働き、2017年より北海道新聞パラスポーツアドバイザーとして取材活動や講演活動を行っている。日本パラリンピアンズ協会の理事も務める。障害があってもなくても一緒にスポーツを楽しめる地域づくりのために奮闘中。

平成31年1月30日

於：桐生市 桐生市市民文化会館

両毛六市議会議長会議員研修会

両毛六市議会議長会

両毛六市議会議長会議員研修会次第

日 時：平成31年1月30日（水）

午前10時30分～

場 所：桐生市市民文化会館

4階 スカイホールB

1 開 会

2 会長挨拶

3 来賓祝辞

4 講師紹介

5 講 演 演題「地方創生」とはどうあるべきか

講師 東京大学大学院 法学政治学研究科教授

かない としゆき
金井 利之 氏

6 謝 辞

7 閉 会